

12/24 未確

クラスターの基地

松野博一 嘉手納は3日の記者

会見で、新型コロナウイルスのクラスター（感染者集団）が発生した米軍キャンプ・ハンゼン（沖縄県金武町など）での感染防止策の運用実態を米側に照会したところ、日本に向かう米軍入らに出国時のPCR検査を行っていなかったことが分かったと説明しました。政

米軍、PCRせず米沖

府は米軍と日本の水際対策は整合的としてきましたが、松野農商は「整合的とは言えない」と語りました。

ラスターが発生した米軍も米本土から直接、嘉手納基地（沖縄県嘉手納町など）から入国していました。

「整合的とは言えない」と語りました。 入国後3～5日の間に実施していた入国時検査に関する追加措置を検討する」と応じました。しかし、追加措置の実施について日本側が検証するには困難であり、これも米側の裁量に委ねられています。日米地位協定の改定は急務です。

在日米軍は日米地位協定により

松野農商によると、岸田文雄首

相の指示に基づき、林芳正外相が22日、ラップ在日米軍司令官と「通常の検疫を受けずに米軍基地から自由に出入国できます。今回、ク 感の意」を伝達。これに対し、ラ